

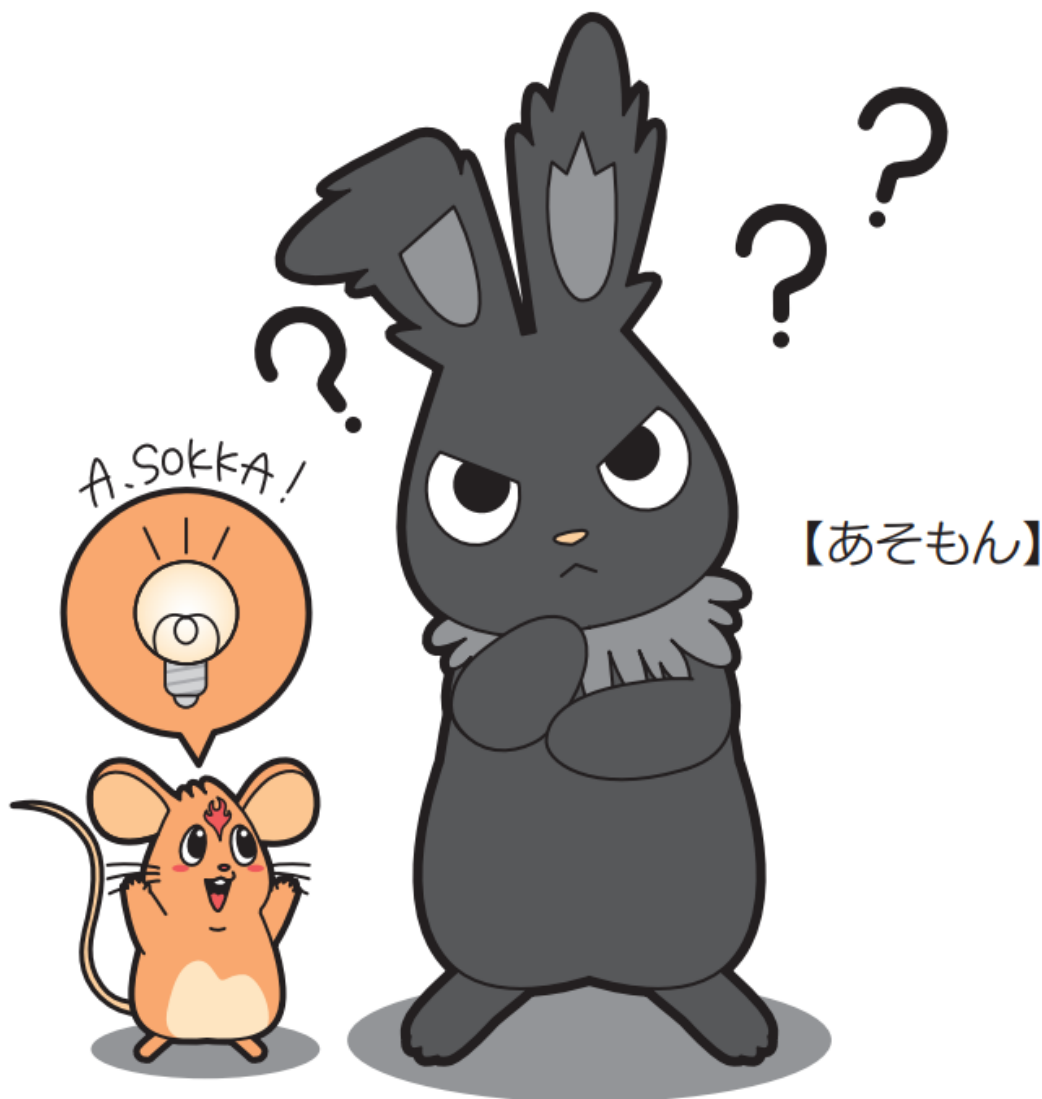
阿蘇火山博物館の教育旅行向けプラン

阿蘇火山体験
・体感・探求
プログラムで
何が学べる？

S D G s
Sustainable Development Goals
エスディーゼーズ



学校様向け資料



prologue

阿蘇は直径25km、外周約100kmを誇る世界有数のカルデラを抱える活火山です。

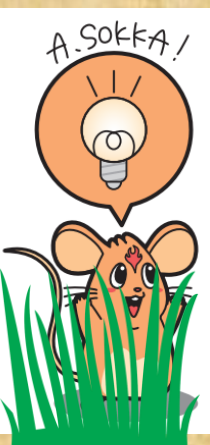
この阿蘇には1000年以上も前から人間が住み着き、様々な歴史・文化をつづってきました。

現在もカルデラの中に人が住む世界でも極めて稀有な地域はどのように継承されてきたのでしょうか？そして今、どのような未来を描いているのでしょうか？

そのすべから、いま私たちが達成すべき全世界共通の目標SDGs達成に向けたヒントが得られるかもしれません。

阿蘇火山博物館では豊富な知識を持つ学術専門員、学芸員とその知識を広く普及する活動を行う登録ガイドが実施する様々な学習プログラムをご用意しています。

このプログラムにふれ、皆さんが今後どのような考えのもと、どのように活動していくのか、ぜひ考えてみてください。



「草千里で人が創った草原から地域環境の過去と未来を考える」



フィールド：草千里ヶ浜

所要時間：60分～

概要：阿蘇火山博物館1階フロア集合

諸注意、講師紹介（10分）

草千里を散策しながらの解説（50分）

背景



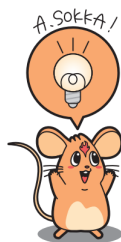
何が学べるか？

草千里では、動植物、火山、文化などを総合的に学習できます。

特に人に手によりつくられ維持されてきた草原を今後どのように維持していくのか、草原に定着した生態系とどう向き合っていくのか？など「環境を作った責任」について、深く考えていただけます。

事前に調べておくこと

- ・草原で生きる動植物について調べておいてください。
- ・草原・牧草の活用方法を考えてみてください。
- ・他地域の草原について調べてみてください。



「杵島岳で災害の爪痕と街並みから自然と共生できるライフスタイルについて考える」



フィールド：杵島岳

所要時間：90分～

概要：阿蘇火山博物館1階フロア集合

諸注意、講師紹介（10分）

杵島岳を登山しながらの解説（80分）

背景

阿蘇は活火山を有するカルデラの中に人が住んでいる世界でも極めてまれな地域です。

この地域には火山と共生するための様々な知恵と工夫が隠れています。

何が学べるか？

近年阿蘇で起こった災害(痕跡等から)

火山のメリット、デメリット

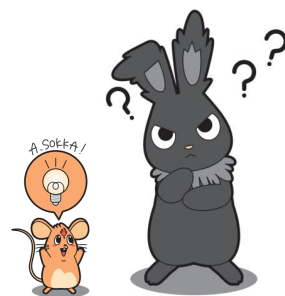
火山と共生してきた人々の歴史

阿蘇の地形

等

事前に調べておくこと

- ・噴火の種類について調べてみましょう。
- ・火山の近くでの人の暮らしについて調べてみましょう。
- ・山の植物について調べてみましょう。



「中岳火口の観光防災から自然と共存する工夫について考える」



フィールド：阿蘇中岳火口周辺

所要時間：90分～

概要：草千里駐車場集合

諸注意、講師紹介（5分）

阿蘇山上駐車場へ移動（5分）

登山道、火口周辺を使った解説（80分）



背景

阿蘇観光の目玉である阿蘇中岳は、活火山という危険なスポットを観光の目玉としてきた阿蘇では災害に対する取り組みも盛んに行ってきました。

現在実施されている防災は全て、過去の経験をもとに生み出されてものです。

災害大国日本で生活する我々が、それぞれ地域をいかに過ごしやすいものにしていくのか考えるきっかけにしてください。

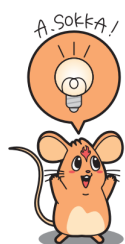
何が学べるか？

活動サイクルや近年の噴火など阿蘇中岳の特徴

観光と防災を共存させるための工夫

火山のリスクと恵み

事前に調べておくこと



- ・活火山とはどのような火山か調べてみましょう
 - ・日本、世界にはいくつの活火山があるのか調べてみましょう
 - ・噴火警戒レベルと火山規制について調べてみましょう。
- ※喘息等気管支系の疾患をお持ちの方は参加できません。

博物館で阿蘇の概要を学ぶ 「ミュージアムツアー」



フィールド：阿蘇火山博物館

所要時間：60分～

概要：阿蘇火山博物館1階フロア集合

講師・行程紹介（10分）

展示解説（30分）

映画（20分）

※カルデラ形成実験（30分）



背景

阿蘇カルデラ形成から最近の火山活動、阿蘇と他の火山の違いなど、阿蘇での学習に必要な基礎知識を学ぶことができます。

阿蘇での活動の最初または、まとめて利用すると学習効果がぐっと上がります。

何が学べるか？

阿蘇がどのようにして現在の地形になっていったのか？

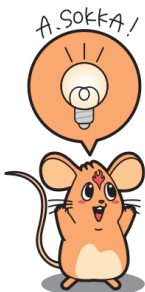
現在どのような火山活動があるのか？

阿蘇以外の火山は？

阿蘇に住む人々はどのような生活をしてきたのか？など多岐

事前に調べておくこと

- ・ジオパークについて調べてみましょう。
- ・地球最大規模の噴火について調べてみましょう。
- ・火山観測について調べてみましょう。



博物館で防災について考える 「火山と共存する阿蘇人から学ぶ防災」



フィールド：阿蘇火山博物館

所要時間：90分

概要：阿蘇火山博物館1階フロア集合

講師・行程紹介（10分）

映画（20分）

防災講話（30分）

展示を使った防災の話（30分）

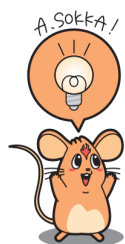


背景

熊本を代表する観光地に一つである阿蘇でここ数年、水害や噴火、地震など数々の災害に見舞われてきました。

阿蘇の事例をもとに災害について考えてみましょう。

何が学べるか？



災害とは何か？災害にどう備えておくべきなのか？

なぜ阿蘇では立て続けに災害が発生したのか？

災害に対してどのような意識を持っておくべきか？

防災減災の一步目を踏み出すきっかけにしてください。

事前に調べておくこと

過去10年間に阿蘇で発生した災害について調べてみましょう。

自分の地域ではこれまでどのような災害が発生したのか調べてみましょう。